

佐倉市の取り組みについて ～地域包括ケアシステム～

平成29年11月20日(月)
佐倉市福祉部高齢者福祉課



将来の佐倉市

「人口と高齢化の推移」

(単位:人)

区分	実績				推計	
	H26. 9月末	H27. 9月末	H28. 9月末	H29. 9月末	H32. 9月末	H37. 9月末
市内全人口	177, 618	177, 112	176, 836	176,300	174, 492	168, 933
4 0 歳未満	68, 175	66, 379	65, 139	63,778	60, 007	54, 023
4 0 ～ 6 4 歳	61, 806	61, 073	60, 336	59,734	58, 873	58, 002
6 5 歳以上 (高齢化率)	47, 637 (26. 8%)	49, 660 (28. 0%)	51, 361 (29. 0%)	52,788 (29.9%)	55, 612 (31. 9%)	56, 908 (33. 7%)
6 5 ～ 7 4 歳 (全人口に占める割合)	28, 909 (16. 3%)	29, 686 (16. 8%)	29, 901 (16. 9%)	29,813 (16.9%)	28, 738 (16. 5%)	22, 823 (13. 5%)
7 5 歳以上 (全人口に占める割合)	18, 728 (10. 5%)	19, 974 (11. 3%)	21, 460 (12. 1%)	22,975 (13.0%)	26, 874 (15. 4%)	34, 085 (20. 2%)

※ 平成 2 6 ～ 2 9 年は、住民基本台帳人口 (外国人含む) の各年 9 月末日現在の数値。

平成 3 2 年と 3 7 年は、「佐倉市人口推計 (平成 2 6 年 1 1 月)」の将来人口推計を参考に、各年 9 月末日現在の数値を独自推

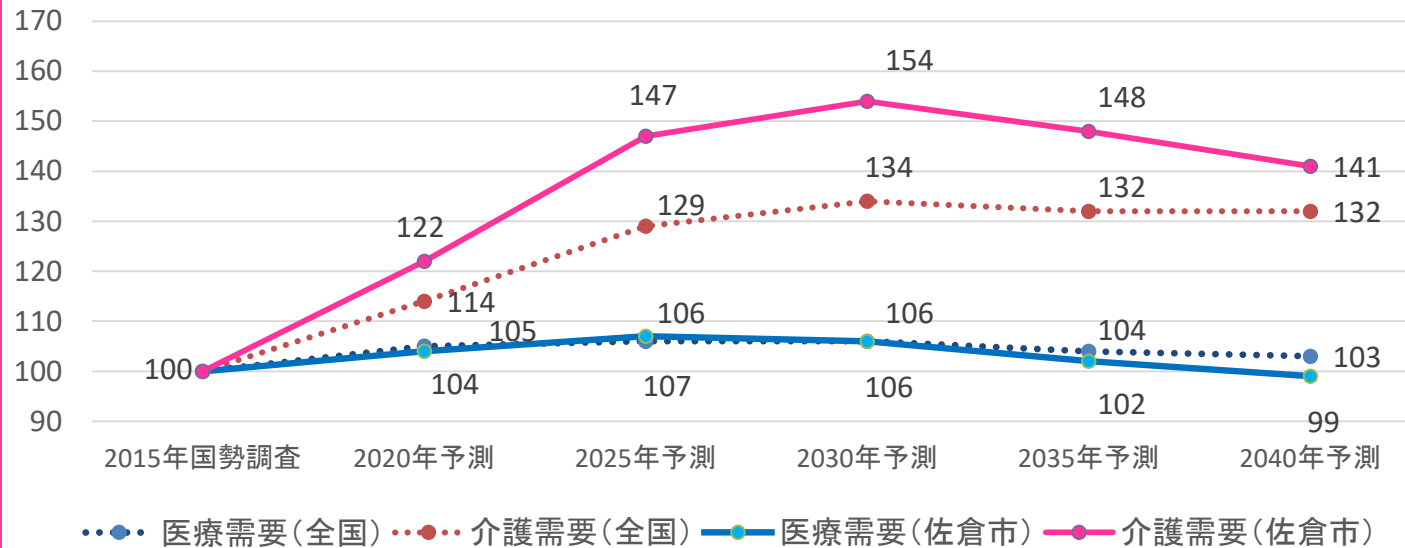
計

将来の佐倉市

医療需要と介護需要・・・佐倉市はどちらでしょう？

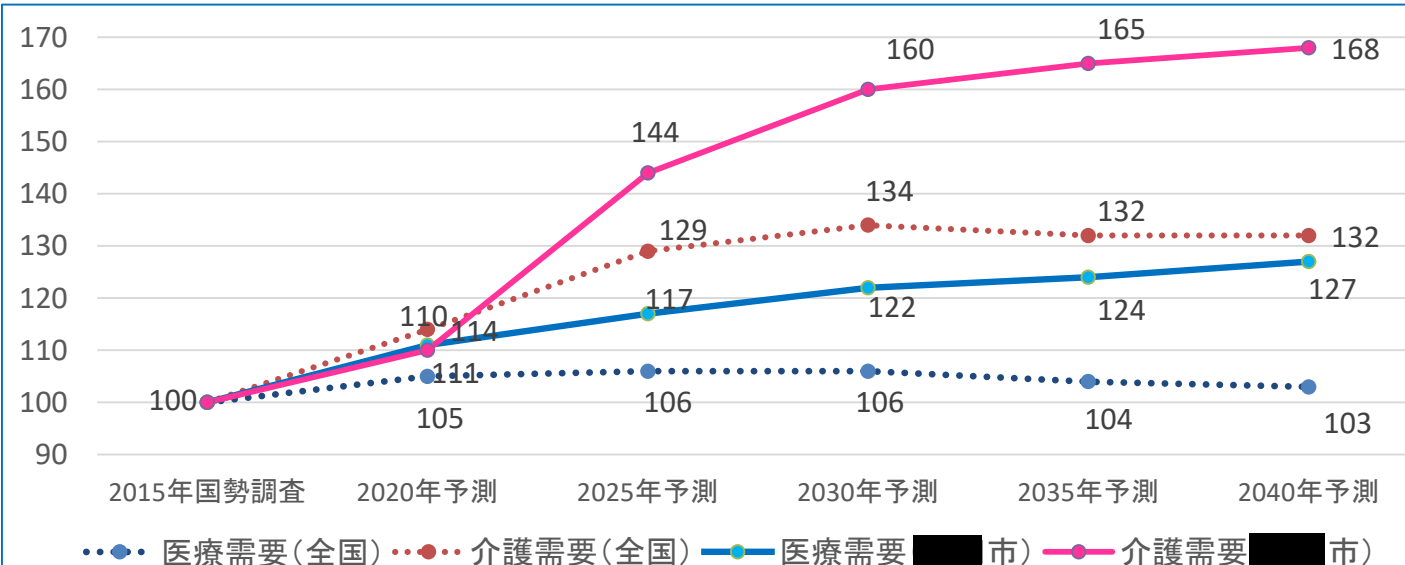
※ 日本医師会「地域医療情報システム」より
http://jmap.jp/

A



医療の需要は、
全国平均レベル
介護の需要は、
2030年をピークに低下

B

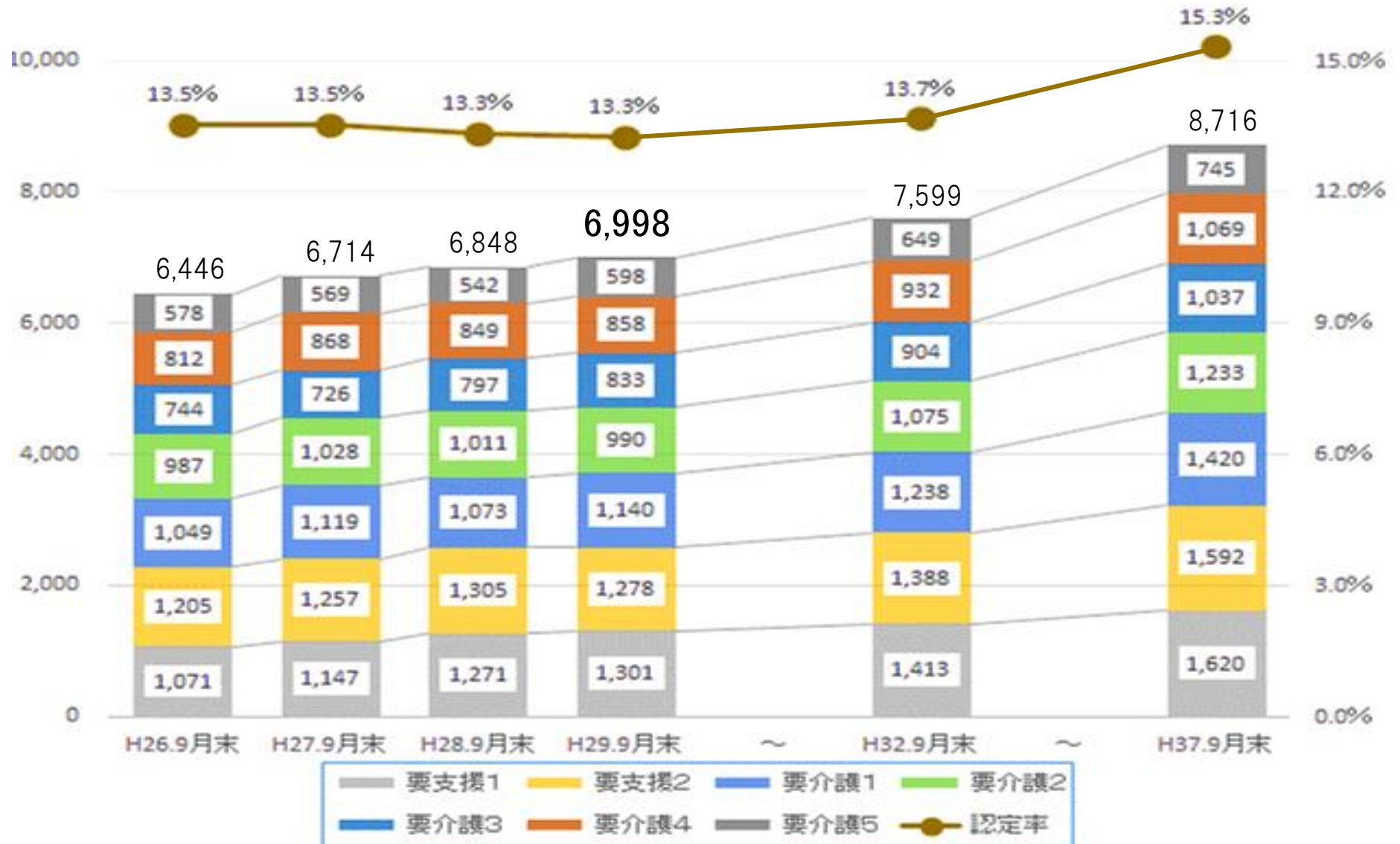


医療の需要は、
全国平均を超え上昇
介護の需要は、
2040年まで上昇

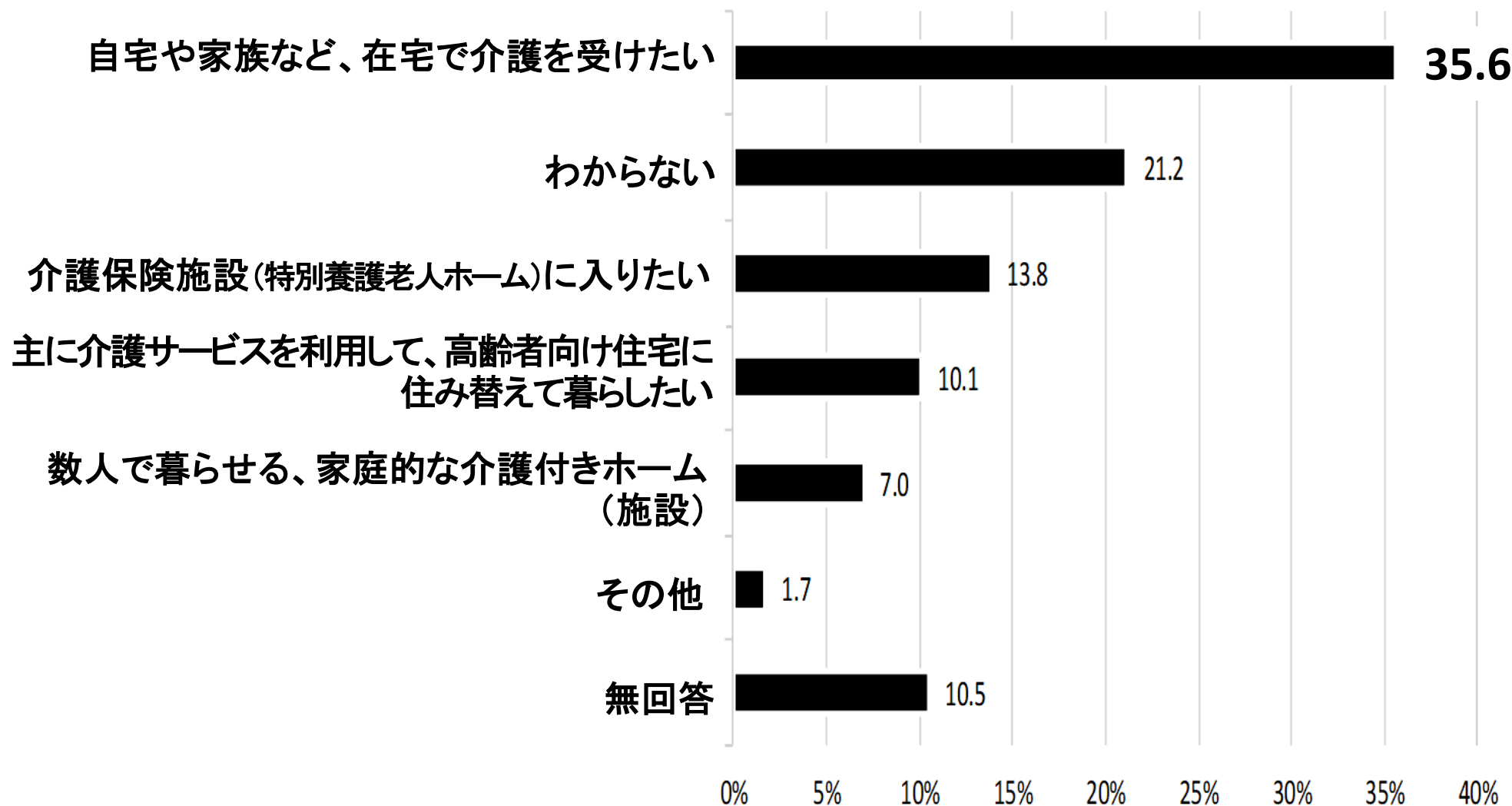
将来の佐倉市

「要支援・要介護認定者数等の推移」

(単位:人)



あなたに介護が必要となった場合、どこで介護を受けたいですか



※ 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査（佐倉市）

対象：要介護1から5までの要介護認定を受けていない65歳以上の市民

調査期間：平成29年7月11日～7月31日

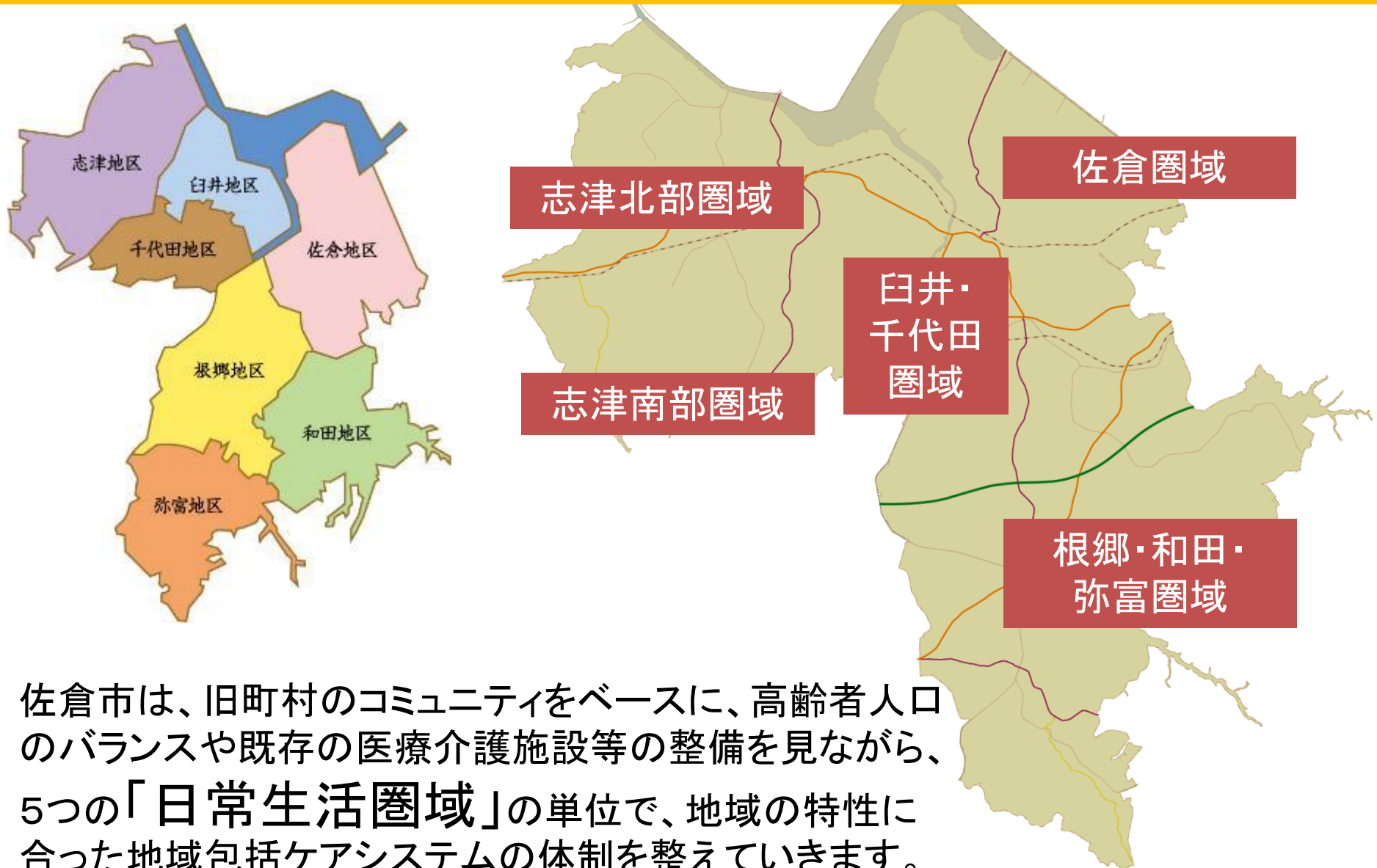
配布数：3,500、有効回収数：2,311（回収率：66.0%）

地域包括ケアシステムのイメージ図

みんなで支え合い、よろこびが生まれる都市・佐倉



日常生活圏域の設定



地域包括支援センター

「地域包括ケアシステム構築」に向けた取組を推進する中核的な機関

志津北部
地域包括支援センター



志津南部
地域包括支援センター



臼井・千代田
地域包括支援センター



佐倉
地域包括支援センター



南部
地域包括支援センター



わたしたちができること

1 地域資源を知る

地域での取組みをまとめた冊子



生活支援コーディネーターなどが地域を歩いて発見した取組みを「支え合い助け合い」を冊子にまとめました。



マップへの情報掲載



「交流の場・通いの場」をマークしたマップを作成し掲示しています。

生活支援コーディネーターに「交流の場・通いの場」や「支え合い活動」など、地域の情報をご提供ください！！

わたしたちができること

1 地域資源の共有 ⇒ 課題を一緒に考えてみませんか

臼井・千代田圏域 課題別ケア会議

地域包括支援センター毎に、
高齢者の生活支援を考える会議
を開催しています。



「買い物」「移動」の課題を解決するため、
実際の取り組みに向け検討をすすめる
ための会議を開催(H29.10.20)

詳細は、各地域包括支援センターへ

わたしたちができること

1 地域資源の共有 ⇒ 課題を考える ⇒ 目指す姿の実現へ



生活支援コーディネーターは、介護保険等の制度では対象とならないニーズに対応するため、地域を支える皆さまのご協力をいただきながら、高齢者の生活を支える仕組みづくりを進めます。

2 生きがい・介護予防 ～ 活躍する高齢者へ

佐倉わくわく体操会



体操を通じた筋力アップで運動機能の維持向上、仲間づくりを通じた認知症予防などを目的とした「佐倉わくわく体操会」が各地域に広まっています。

ラジオ体操に取り組んでいる地域も多くあります。

佐倉ふるさと体操



佐倉にちなんだ動きを入れた体操です。故郷(ふるさと)の曲に合わせて、誰でもできる体操です。

<https://youtu.be/D4Q9aiUnHe0>



ラジオ体操会

社会参加・社会的役割を持つことが
生きがいや介護予防につながります。

介護予防ボランティア

- ・介護予防リーダー
- ・佐倉わくわく体操サポーター
- ・教室サポーター
- ・認知症予防活動支援員

市では介護予防ボランティアを養成しており、楽しく活動しています。

わたしたちができること

2 生きがい・介護予防 ～ 活躍する高齢者へ

公民館などの生涯学習への参加



「市民カレッジ」「しづ市民大学」「根郷寿大学」
「コミュニティカレッジさくら」での生涯学習

知識と経験を地域の力へ



ボランティア活動
豊かな経験や
能力を生かす



高齢者クラブなどの 地域活動への参加

グランドゴルフ大会
や料理教室、芸能
大会、囲碁・将棋大
会、運動会、ボウリ
ング大会などの交
流活動

健康診査・がん検診を受けましょう



生活習慣病な
どの早期発見
や予防のため、
年1回の健診
(検診)を受け
ましょう。

わたしたちができること

3 認知症への理解を

認知症サポーター養成講座



平成37年までに
3万人を目標



認知症になっても住み慣れた地域で暮らせるために



認知症にやさしい佐倉



認知症高齢者声かけ訓練

オレンジカフェ(認知症カフェ)での交流



わたしたちができること

4 将来の医療と介護を考える

医療・介護の専門職が集まっての 多職種連携研修



わたしらしく生きるを支える手帳

かかりつけ医・かかりつけ薬局
を持ちましょう。

家族や親しい人と話し合い、
記録しておきましょう。

自分らしく どうありたい
かを考えるきっかけとし
て…

記入日： 年 月 日

シート3 これからのわたしについて

日ごろから以下のようなことを考え、家族や周囲の人たちと話し合っておきましょう。

人生の終わりま でにやってみた いこと・行きた い場所など	わたしは…
病名や病状に関 する告知の希望	☐ 病名・余命を告知してほしい ☐ 病名のみ告知してほしい ☐ 家族等にまかせる ☐ その他()
介護が必要にな ったときには…	☐ なるべく自宅で過ごしたい ☐ 老人ホームなどの施設で介護を受けたい ☐ 家族等にまかせる ☐ その他()
治る見込みのな い病気になった ときは…	☐ なるべく自宅で過ごしたい ☐ 病院などの施設で看護を受けたい ☐ 家族等にまかせる ☐ その他()
判断能力が無く なったときには …	わたしの医療やケアについては 氏名 続柄 の 意思を尊重してください。

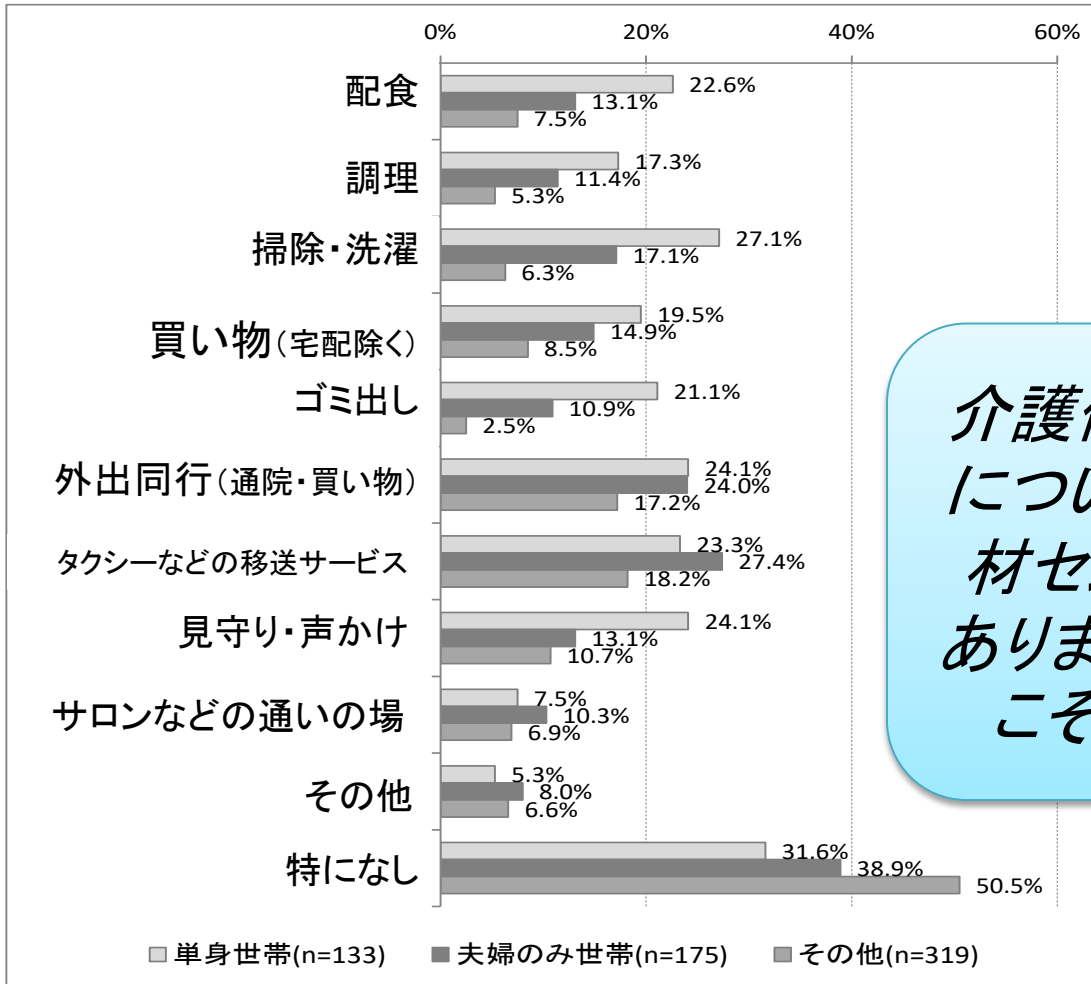
※上記の内容を話し合った人()

19

人生の最期はどこで、どのように過ごしたいですか

5 地域での見守り・助け合い

在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス

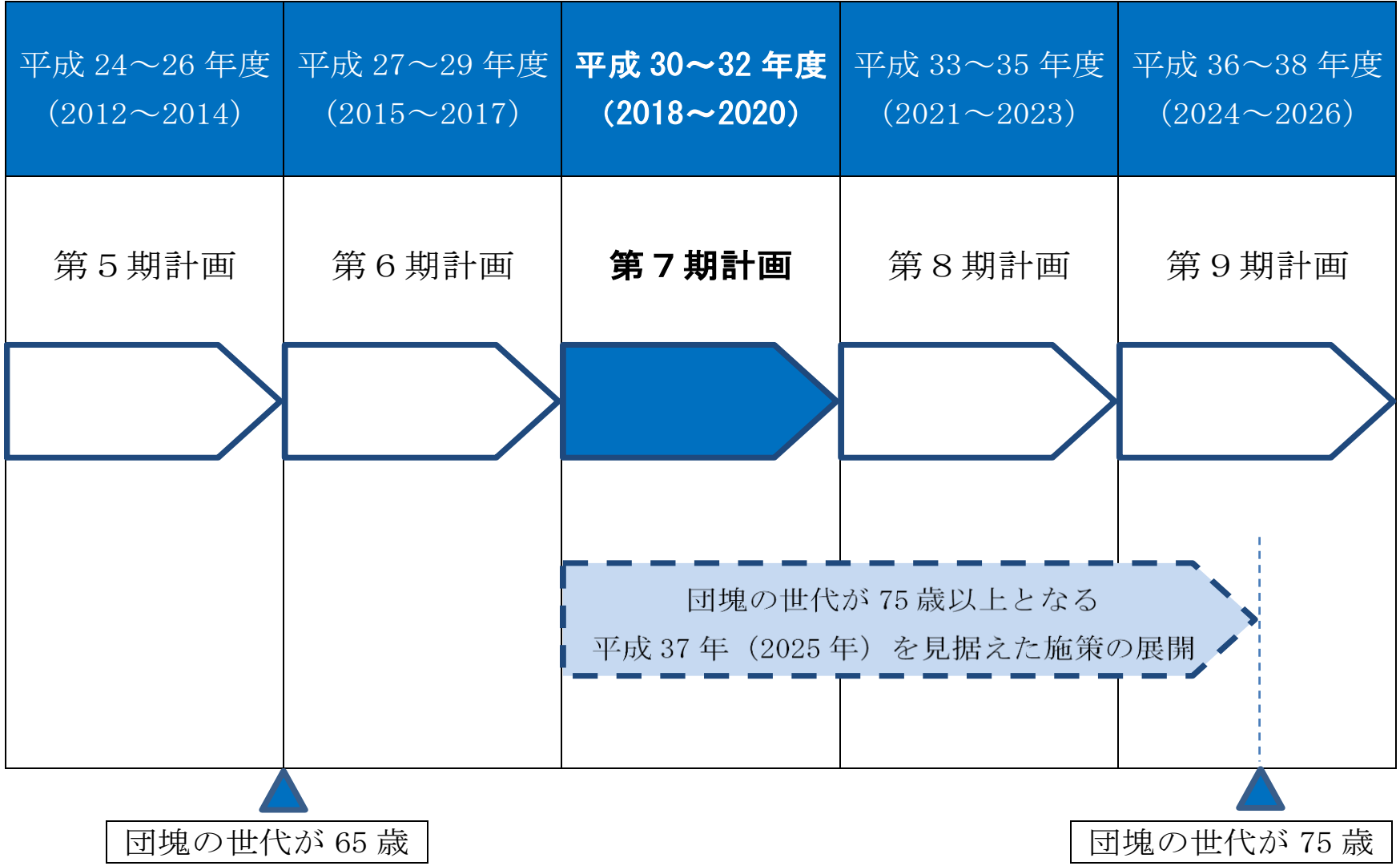


- 一人暮らし: 家事のほかに、外出支援や見守りのニーズが高い
- 夫婦のみ世帯: 外出支援のニーズが高い

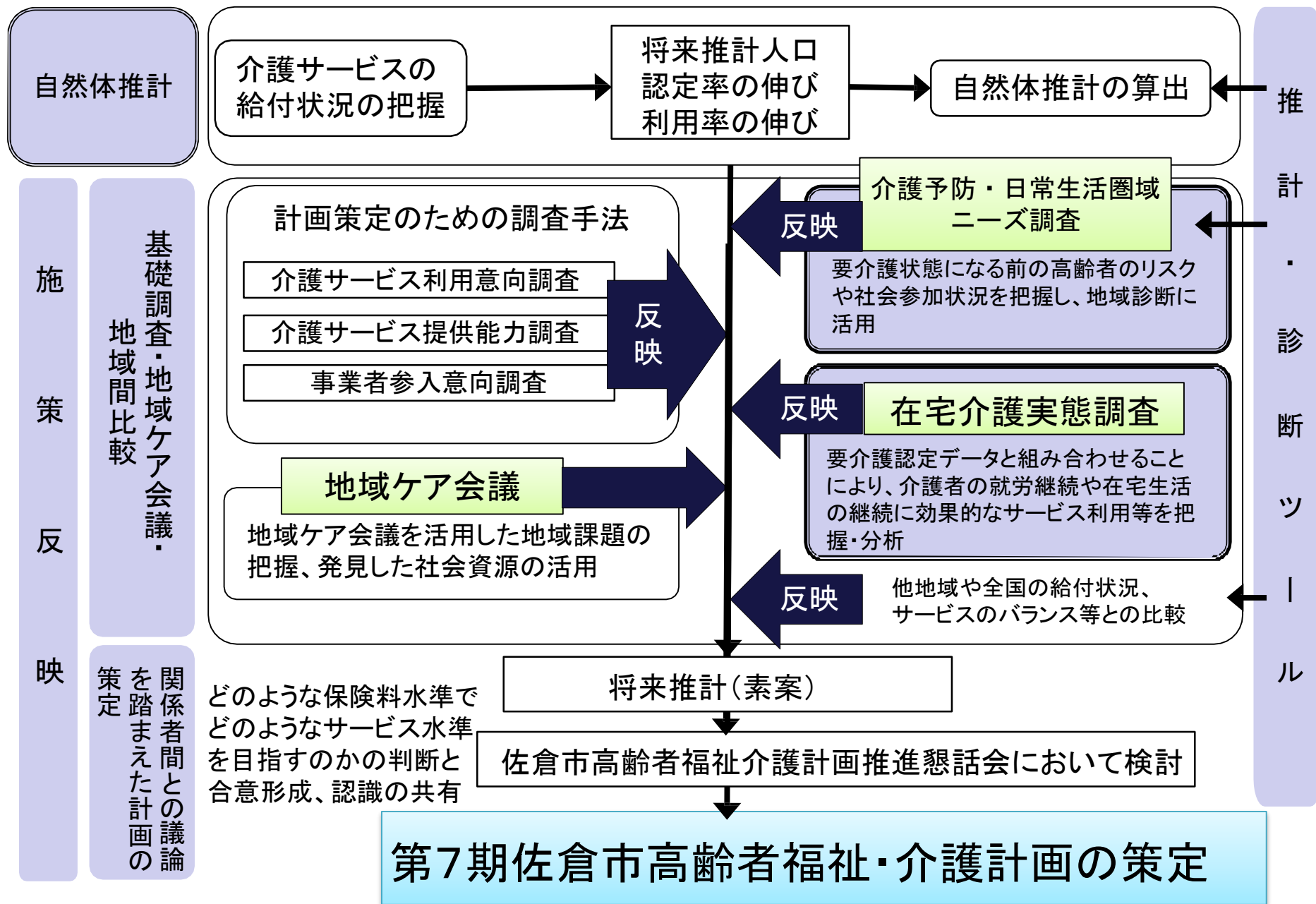
介護保険の対象にならないサービスについては、地区社協やシルバー人材センター、民間などのサービスがありますが、地域だから(ご近所だから)こそできる助けあいも大切です！

地域包括ケアシステム構築のために

第7期佐倉市高齢者福祉・介護計画（平成30年度～平成32年度）



地域包括ケアシステム構築のために



第7期佐倉市高齢者福祉介護計画の基本的な考え方

基本 理念

みんなで支え合い、
よろこびが
生まれる都市・佐倉

基本 目標

可能な限り住み慣れた地域で日常生活を営むことができるよう、
地域包括ケアシステムの構築、推進を図る。

施 策

「生きがい・介護予防」 ～地域で支え合いながら活躍する高齢者へ～

- 1 地域活動の振興と福祉意識の高揚
- 2 生涯学習活動と就労支援
- 3 健康づくりの普及・推進
- 4 介護予防の総合的な推進

「生活支援・住環境整備」 ～住み慣れたまちで自分らしく暮らすために～

- 1 安心できる在宅福祉サービスの提供
- 2 認知症にやさしい佐倉の推進
- 3 高齢者の権利擁護と地域での見守り
- 4 高齢者が行動しやすい都市基盤の整備

「医療・介護」 ～人生の最期まで自分らしく生きるために～

- 1 在宅医療・介護の連携推進
- 2 介護保険サービスの充実